

Rainbow Project 日本語版 会話：駅前編はしがき

ツアーの集合シーンを撮影するために、東京都交通局のご協力のもと、都営三田線西高島平駅前で撮影しました。他の乗降客が映ってはいけないというのが条件でしたので、人がほとんどいない時間帯に撮影しました。エキストラの学生が集まらなかったせいで、駅全体を引きで撮影した際に結果として閑散とした映像になってしまいました。

駅前編は、監修者が執筆した『旅のお供に今すぐ使えるトルコ語入門』（勉誠出版、2006）をもとにアレンジしています。（→の先が本教材でのタイトルです）

第5課 ガイドさんに会う（1）—はじめまして—

※ガイドが迎えに来た時に、現地の言語であいさつをかわすという設定。

第6課 ガイドさんに会う（2）—自己紹介をしましょう—

※ガイドに現地の言語で自己紹介をするという設定。

・駅前編では、上述の内容を以下の設定にアレンジしました。

→ **1. おはようございます**

※ツアー集合場所で観光客があいさつし、添乗員が観光客の確認をしている設定。

→ **2. お仕事は？**

※外国人観光客が添乗員に話しかけられて、自己紹介をするという設定。

→ **3. はじめまして。**

※外国人観光客が同じツアーの日本人観光客とあいさつをかわし雑談するという設定。

駅前編では、外国人観光客が主役で、添乗員は共通語2名（研修中、主任）と大阪方言1名（課長）のパターン、および東京出身ではない日本人観光客2名との会話を収録しました。本教材では共通語同士の会話は主たる位置づけではなく、さまざまな言葉が入り混じった会話の聴解という観点から制作しております。

カット割りについては、以下の通りです。

1. 駅前で駅全体から演者2名のウエストアップ

2. 駅前で演者2名のウエストアップのみ

3A. 改札前で自動改札が映る角度から演者3名の正面に切り替えた

3B. 自動改札前のみと正面のみの通し映像（3Aはこれらを半分ずつ繋いだ）

現場では撮影できるところと時間が限られているので試行錯誤していますが、まだまだ至らぬ点については課外活動の一環ということでご海容ください。

大東文化大学外国語学部日本語学科
福盛貴弘